## シャープがすべてのビジネスシーンにおすすめする Microsoft® Windows® XP Professional

## 仕様一覧

<b>山脉</b> 見			
形	名		PC-MM1-3シリーズ
C	PU		トランスメタ社Crusoe™プロセッサ TM5800-1GHz
	<b>+</b> +	ッシュメモリー	1次:128KB / 2次:512KB内蔵
チップセット			ALi社製 M1535+
システムバス(メモリーバス)			CPUにより可変(最大266MHz <sup>1</sup> )
メインメモリー			標準256MB固定(システムで24MB使用)(DDR SDRAM)
ビデオメモリー			8MB(表示コントローラーに内蔵)
	表示パネル		10.4型TFT液晶 (XGA対応)
表示	表示コントローラー		SMI社製 Lynx 3DM+
	外部 外部ディスプレイのみ		1,024×768ドット(最大1,677万色)
示			800×600ドット(最大1,677万色)
			最大1,280×1,024ドット(最大1,677万色)
	ディスプレイ表示	B蔵ディスプレイとの同時表示	最大1,024×768ドット <sup>3</sup> (最大1,677万色)
+	キーボード		OADG仕様準拠 87キー
	キーピッチ / キーストローク		約17mm/約1.7mm
ポインティングデバイス			パッド型ポインティングデバイス(ホイール機能対応)
	HDD <sup>4</sup>		約15GB <sup>5</sup> / 約20GB <sup>6</sup> × 1基内蔵 (Ultra ATA / 100、FAT32 )
			エンハンスドIDE接続
起	FDD		別売(3モード対応 3.5型、外付 )
記憶装置	光ドライブ		別売(外付)
			・CD-ROMドライブ
			・CD-R/RWドライブ ・CD-R/RW&DVD-ROMドライブ
サ			サウンドシステム内蔵(AC'97準拠)
	ディスプレイ		スピーカー(モノラル) 1 (専用変換ケーブル同梱)
標準	プイスフレイ		「(等用を探り一クル内価)
オ	パラレルポート		
インタフェ	サウンド		へッドホン / オーディオ出力×1(ステレオ)
ラ	S映像ビデオ出力		(X)
†			USB×2(USB2.0対応)
ス	Z IEEE1394 7		OCD A Z ( CODZ. OXIND )
	デム(日本国		
	*******		無/内蔵 10 (IEEE 802.11b準拠)
	AN <sup>9</sup>	インタフェース	100BASE-TX
_		コンフノエー人	10BASE-T(RJ45コネクター)
구			
F	PCカード		Typell×1スロット
占	PCカード		Typell×1スロット PC Card Standard準拠、CardBus対応
ドスロット	CFカード		PC Card Standard準拠、CardBus対応
ドスロット電	CFカード 源		PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター / 専用リチウムイオンパッテリー (標準内蔵)
ドロット電消	CFカード 源 費電力	Above 11	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター / 専用リチウムイオンパッテリー (標準内蔵) 最大40W
ドロット電消	CFカード 源	効率 11	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター / 専用リチウムイオンパッテリー (標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080
ドスロット 電   消 エ   バ	CFカード 源 費電力 ネルギー消費:		PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup>
ドロット 電 消 エ バ駆	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 ッテリー 動時間 12 13	3 14	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時)
ドロット 電 消 エ バ駆	CFカード 源 費電力 ネルギー消費:	3 14	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup>
ドロット 電 消 エ バ駆	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 ッテリー 動時間 12 13	3 14	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時)
ドスロット 電 消 エ バ駆(	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 ッテリー 動時間 12 13 EITA測定法1.	<sup>3 14</sup> 0 <sup>15</sup> による)	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時)
ドスロット 電 消 エ バ駆(	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 ッテリー 動時間 12 13 EITA測定法1.	3 14	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンバッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時)
	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 シナリー 動時間 12 1: EITA測定法1	<sup>3 14</sup> 0 <sup>15</sup> による)	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時)
	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 ッテリー 動時間 12 13 EITA測定法1.	<sup>3 14</sup> 0 <sup>15</sup> による)	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時) 251×206×13.7(最小)~19.6(最大) <sup>22</sup> 約0.95kg(標準パッテリー装着時) 約1.03kg(中容量パッテリー装着時)
	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 シナリー 動時間 12 1: EITA測定法1	<sup>3 14</sup> 0 <sup>15</sup> による)	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時) 251×206×13.7(最小)~19.6(最大) <sup>22</sup> 約0.95kg (標準パッテリー装着時) 約1.03kg (中容量パッテリー装着時)
	CFカード 源 費電力 ネルギー消費 シナリー 動時間 12 1: EITA測定法1	<sup>3 14</sup> 0 <sup>15</sup> による)	PC Card Standard準拠、CardBus対応 専用ACアダプター/専用リチウムイオンパッテリー(標準内蔵) 最大40W S区分 0.00080 約3.6時間 <sup>16</sup> 約3.1時間 <sup>17</sup> 約5.8時間 <sup>18</sup> 約5.7時間 <sup>19</sup> (中容量パッテリー装着時) 約11.0時間 <sup>20</sup> 約9.5時間 <sup>21</sup> (大容量パッテリー装着時) 251×206×13.7(最小)~19.6(最大) <sup>22</sup> 約0.95kg(標準パッテリー装着時) 約1.03kg(中容量パッテリー装着時)

- カスタムメイドで選択可能
  1 システム状態により (1 システム状態により実現。 2 ディザリング機能により実現。 3 内蔵ディスプレイと外部ディスプレイで同時表示する場合、外部ディスプレイ表示は解像度に関係なく1,024×768ドットの信号が出力されます。同時表示を行う場合、外部ディスプレイは1,024×768ドット表示に対応したものをで使用ください。 4 1GB=10億パイトで計算した場合の数値です。 5 Windows®のシステムから認識できるドライブ全体の容量は約13.9GBになります。 6 Windows®のシステムから認識できるドライブ全体の容量は約18.6GBになります。 9月受注 関始予定.

- 5 Windows®のシステムから認識できるトライプ全体の容量は約13.9GBLなります。9月受注開始予定。
  7 IEEE1394端子にデジタルビデオカメラを接続して映像・音声を取り込む場合は、DVケーブル(VR-DVC1)もしくは市販の4ピン・4ピン端子IEEE1394ケーブルが必要になります。動作状況によっては映像のコマ落ちが生じる場合があります。コマ落ちを極力防ぐため、HDDのデフラグを行うことをおすすめします。デジタルビデオカメラなど、市販されているすべてのIEEE1394対応機器と接続できるわけではありません。接続可能なデジタルビデオカメラについてはメビウスのホームページの機種別ページにて動作確認機種を順次ご案内しています。
  8 56kbpsはデータ受信時で、送信時は33.6kbpsが最大値になります。(いずれも理論上の最大値)また、内蔵モデムはWindows® XP/Windows® 2000 Professional対応アブリケーションソフトでご使用いただけます。ただし、日本国内仕様であり、海外では使用できません。9 ワイヤレスLANやLANインタフェースを使用する場合は、システムの設定が必要になります。10 Wi-Fi認定を取得したワイヤレスLANモジュールを内蔵しております。通信距離は、屋外最大70m/屋内最大50m (CE-WA02と通信した場合)です。ただし、使用環境によっては通信距離が短くなったり、通信できない場合があります。
  11 「エネルギー消費効率」とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
  12 「バッテリーの駆動時間は、デバイスの設定やご利用の条件等により変動します。
  13 「JEITAバッテリー動作時測定法 (ver1.0)」に基づいて測定した時間です。詳しい測定条件は、インターネットhttp://www.sharp.co.jp/mebius/lineup/corporate.htmlの各機種仕様一覧

- 13 「JEITAバッテリー動作時測定法 (ver1.0)」に基づいて測定した時間でま。詳しい測定条件は、インターネットhttp://www.sharp.co.jp/mebius/lineup/corporate.htmlの各機種仕様一覧でご覧いただけます。
  14 カスタムメイドメニューにより異なる場合があります。
  15 社団法人電子情報技術産業協会の「JEITAバッテリー動作測定法 (ver1.0)」(http://it.jeita.or.jp/mobile/)但し、実際の駆動時間は使用環境により異なります。
  16 測定に使用した機種はPC-MM1-3AAです。
  17 測定に使用した機種はPC-MM1-3BAです。
  19 測定に使用した機種はPC-MM1-3BAです。
  20 測定に使用した機種はPC-MM1-3CAです。
  21 測定に使用した機種はPC-MM1-3FAです。
  22 標準リチウムイオンバッテリーバック搭載モデルの計測数値です。
  23 リカバリCD-ROMを使用する場合や、システムの再インストールを行うためには別売のCE-DW02、CE-CW05、CE-CD02のいずれかが必要となります。